



保健師

どんな仕事？

地域活動によって健康を守る

看護師の知識を生かして、市区町村の保健センターなどで、地域住民の病気の予防や健康の保持・増進などの公衆衛生活動を行います。対象は、乳幼児・妊婦・障害者・高齢者・寝たがりの在宅療養者に至るまで幅広く、集団検診・電話相談・定期的な家庭訪問など幅広い活動を通して、医療福祉への橋渡しの役割も担います。

どこで働く？

公務員としても民間でも働ける 選択肢の多さが魅力

- 保健所・保健センター
- 民間企業
- 病院
- 健康保険組合
- 福祉施設
- など

地域で暮らす人々の健康増進や疾病予防を図る

仕事の展開と将来の展望

訪問介護ステーションも活動の場に

保健所や保健センターなどで活動する行政保健師のほかに、企業で活動する産業保健師、学校で活動する学校保健師（養護教諭）があります。かつては家庭向けの結核予防や母子保健活動が中心でしたが、現在は成人病対策やエイズ予防などへ範囲が広がり、今後は地域でのケアが必要な高齢者が増えることから、訪問介護ステーションなどで活動する保健師が増えそうです。

OG VOICE

保健指導が生活習慣の改善につながったときにやりがいを感じます

在学中、脳梗塞の再発予防支援の実習を通して生活習慣病予防や健康診断が重要であることを学び、「地域で疾病予防に携わりたい」と思いました。現在は市民健診を受診した方への保健指導や地域での健康教室の開催などを行っています。生活習慣病予防の保健指導は本人に自覚症状がなく、受け流されたり拒否されたりすることもあります。放置すると将来どんな状態になってしまうのかを伝えることは難しいですが、ご本人が納得されて、生活習慣の改善につながったときは、やりがいを感じます。



塚原 南さん
大田原市役所 勤務

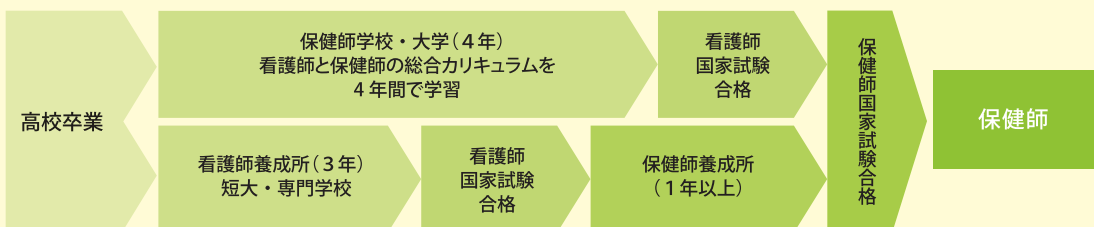
保健医療学部 看護学科 卒業

どうすればなれる？

- 保健師国家試験に合格しなければなりません。

受験資格を得るには…

4年制の看護系大学（看護師と保健師のカリキュラムを備えている）を卒業する看護師国家試験に合格したうえで、保健師学校・養成所を卒業するなどの方法があります。



※看護師免許を取得していなければ保健師の仕事はできません。大学院2年間で学ぶコースもあります。